



『シーティング』
新たなステージへ！
疑義照会発出を
わかりやすく解説
HCR連動企画
東京ビックサイト
703 会議室にて
参加予約受付中

2017年9月27日 18:00～21:00
特別セミナー〔疾患別リハビリテーション料
のシーティングについて〕

副題〔地域包括ケアシステムに向けた医療機関でのシーティング〕

18:15～ 講義：各40分

1. 診療報酬におけるシーティングの解釈

和洋女子大学准教授 高木 憲司

2. 地域包括ケアシステムとシーティングの役割

シーティング研究所 木之瀬 隆

19:45～20:45 : 各20分

3. 医療機関におけるシーティングの取り組み

・重度脳卒中患者のシーティング・アプローチによる自宅復帰

JR 東京総合病院 OT 遠藤 真弘

・回復期リハビリテーションにおけるシーティング・チーム

戸田中央クリニック PT 竹内 章朗

一般財団法人

日本車椅子シーティング財団
東京都江戸川区篠崎町
7-23-5

2017年9月27日(水)

18:00～21:00

定員 100名

参加費：4000円

※賛助会員は8月末まで

2名4000円

目的：シーティング財団・シーティング議連の取り組みとして、医療機関でのシーティングの重要性を厚生労働省の関係部局と会議を重ねてきた。その結果、厚生労働省保健局医療課より疑義解釈資料の通知があった（2017年7月28日付）。その中で、疾患別リハビリテーション料に「シーティング」算定可能との説明が入った。

本シンポジウムでは、診療報酬におけるシーティングの解釈、地域包括ケアシステムとシーティングの関係、回復期リハビリテーション病棟での在宅支援までシーティング技術を含む福祉用具活用や連携の実践報告などを行う。

申し込み

参加者氏名	所属	連絡先	質問など

FAX・メールにてお申し込みください

申し込み先 FAX 03-5666-4805

MAIL kawahata@pamuk.co.jp

申し込み期間： 賛助会員 8月末まで 2名まで 4000円

一般 9月15日まで 1名 4000円